

AQUA RESORT ARTIMES

秋号
2020

お客様紹介



新潟みずほ園様

仕様:淡水ナチュラル 導入年月:2020年2月
サイズ:W1200xD450xH500

このコーナーは、実際に水槽を設置して頂いたお客様のご紹介と、
水槽設置後のご感想やご意見をいただくコーナーです。

●お客様から

外出ができず利用者様の楽しみが減ってしまっている中で、気分転換のツールとして水槽が使えるようになり、有効的に活用しています。施設全体の雰囲気も明るくなりますし、非常にオススメです。

日々の介護に追われている職員たちもホッと一息、利用者様と一緒に椅子に座って水槽を眺めて癒されています。

●アクアリゾートから(メンテナンス担当:千喜良)

作業にお邪魔すると、利用者様からよく声をかけていただきます。ただ水槽を眺めるだけではなく、コミュニケーションツールとしてもご好評いただいており、大変嬉しく思っています!



人に教えたくなる！

おさかなコラム

意外と知らないお魚の生態、体の仕組み・・・
お魚ワールドの不思議をシリーズでご紹介します！

魚の体温～マグロは変温動物じゃない!?～

生物の授業では、哺乳類と鳥類は高い体温を一定に保つ「恒温動物」で、その他の生物は周りの温度によって体温が変化する「変温動物」と教えられます。

ところが、クロマグロでは水温よりも10°C～14°Cも体温が高く、カツオやカジキ、大型のサメの一部もマグロほどではありませんが、ある程度高い体温を維持できるということがわかりました。

マグロは常に泳ぎ続けていないと呼吸ができないため、運動するための筋肉がとても発達しています。その発達している筋肉を動かすことで熱を作り、「奇網(ワンダーネット)」と呼ばれる器官でその熱を全身に送ることで体を温めているのです。

マグロやカツオの鮮度が落ちやすいのは、
この高い体温が原因なのです。

